

大田市新庁舎整備検討市民会議 第3回委員意見まとめと整備検討方針（案）

※整備検討方針は、R6.12.16時点で整備担当部署として今後の関係者との検討方針を示したものであり、現時点では市として整備内容を決定したものではありません。

意見	反映	整備検討方針
①全体的な方向性		まちの中心として、明るく、誰でも立ち寄りやすい心地よい空間を目指す
サードプレイス、居心地の良い場所	○	<p>明るいイメージが伝わり、待合や休憩を始め複数の方が会話をすることも、一人でゆったりと過ごすこともしやすい、立ち寄りやすく心地よい空間を目指します。</p> <p>また、市民のみなさまの創意に応じて、多目的利用ができる交流・発信の空間を目指します。</p> <p>周辺施設の活用も踏まえ、執務室や会議室等は最小限とします。</p>
夜行ける場所、今は真っ暗	○	
周辺への配慮	○	
最小限の規模にする	○	
駅前に出れば何かがある、居場所になる（車を持たない人にも）	▲	
コンパクトシティの象徴	▲	
子育て支援施設や庁舎の機能をにじませる	▲	
老若男女全て集まれる機能	○	
駅前が明るいと、市のイメージも明るくなる →防犯につながる	○	
遊びに来れる市役所（本、勉強、話）	○	
②コミュニティホール		待合、休憩、会話ができる空間/通信環境、電源の提供
Wi-Fi、空調があって自販機など飲料があつて、机とイスがあり、夜間休日も使え、会議室よりゆったりした感じ	○	<p>夜間休日など閉庁時も含めて、ゆったりと、あるいは交流をしながら過ごせる場所を目指します。</p> <p>ゆったりとした使い方、交流などにぎやかな使い方が共存できる間取りとし、休憩・待合から自習、ビジネス時のワーキングスペースまで、多様な使い方ができるような環境を検討します。</p> <p>コインランドリーのような便益施設は、民間整備が適当と考えます。</p>
大人数だけでなく、個人でホッと出来る場所	○	
WEBカイギ堂	○	
コワーキングスペース	○	
高齢者の健康増進	▲	
コインランドリー、洗濯中カウンターやカフェで待ち時間を過ごせる	×	
③広場・多目的室		音響・投影・電源など多目的機能を備えた、全天候型の屋内外貸し出しスペースを想定
eスポーツ拠点	○	<p>音響や画像投影、電源供給など、機器持ち込みによる閉庁時も含めて多目的な用途に利用できる空間を検討します。</p> <p>また、広場についてはテラスを設置することで、キッチンカーなどを展開しやすく、天候によるイベントの影響も抑えやすい形を検討します。</p> <p>地域活動等の発表や情報発信も、一つの用途の可能性として検討します。</p> <p>運用上について、騒音等の影響を踏まえた利用可能範囲や、市の利用と一般利用の調整方法を検討します（海田町の事例を参考。基本的に日中の開庁時間は市、夜間休日は一般利用が主と想定）。</p>
神楽が出来るスペース	▲	
イベント広場で若い人と市民が交流する場所	○	
列車の到着時に庁舎外壁にプロジェクションマッピングで大田市をPR！	▲	
農大、邇摩高との協力展示？	▲	
各支所/まちC/自治会とのコラボ可能か	○	

意見	反映	整備検討方針	
学校の統合もあり共同して使える場所	▲		
イベント用の用具倉庫を（共通で使えるよう）	○		
キッチンカーの常設設置エリア	○		
天井を高くして1階を公園化（キッチンカーなど入れる）	○		
防災、日常、公園とキャンプ場へ	▲		
屋根付き、イベント活用	○		
前面道路に常設の可動式車止めを！	○		
土日の利用が出来るスペースが欲しい ※借りやすいスペースにして欲しい	○		
④テナント・販売			ニーズを踏まえて規模、内容を検討
飲食まですると長続きしないかも	▲		テナントの要否については、周辺施設との役割分担も踏まえて検討します。 キッチンについては、チャレンジショップの機能自体も含めて、今後のニーズを踏まえて検討します。 なお、テナントについては、仮に入居希望があるとしても、面積的には小規模なものに留まります。
コンビニ、カフェ	▲		
（シェフが使えるような）プロ用のキッチン →イベント、ウエディング	▲		
キッチンカー、出店のスペース（地元企業）	▲		
無印良品を呼ぶ	×		
⑤情報発信		各種媒体、設備を用いた発信	
市民の拠点、観光施設のライブカメラの設置、（観光案内も含めて）	▲	情報発信機能は備えることとし、市内の行事予定等が入手しやすい発信のあり方を検討します。 イベント調整や人材紹介などのコミュニティマネジメントは難しいですが、市民活動状況を紹介しやすい情報発信の仕組みは検討します。	
ぎんテレが入ると良い	○		
庁舎に掲示板の機能	○		
大型ビジョン	○		
趣味のアドバイザー（市民の人）がいてほしい	×		
イベントや募集情報（告知したいこと）の集約窓口をつくる、併せて発信機能も、+市内イベントかぶりの調整役	▲		
市内の各イベントの可視化、今何がある、いつ何がある	○		
企画調整室、イベントなどを企画すると同時に他イベントや関連情報が手に入る	▲		

意見	反映	整備検討方針
⑥窓口機能		
案内～手続までのワンフロア、ワンストップサービスを検討		
課の札を色別にし、機能がわかる様に	○	主要な窓口・手続についてはワンフロア、ワンストップによる合理化を目指します。 また、各課の場所、機能が分かりやすい掲示を検討します。 対応内容は検討が必要ですが、窓口付近での総合案内の設置を検討します。
窓口問い合わせ時に市民がタイ回しになりにくいよう、ワンストップサービス	○	
庁舎内に入った時に案内係の人がいて、どこに行けば良いか教えてくれると助かる	▲	
窓口で相談に来た時に、問診票のような仕組み、相談内容の明確化、コンシェルジュが補助	▲	
コンシェルジュは必要、窓口への案内+課をまたいでの連携を促す	▲	
窓口機能がまちづくりセンターへ分散？	▲	
住民票をコンビニで出せるようにして職員の業務を軽減させた方がよい	▲	
⑦窓口以外の行政サービス		
職員と話しやすく効率的な執務空間		
執務は専用階の方が良いのでは？	○	執務室部分が明確に分かれ、効率的でセキュリティを担保しやすい配置を検討します。 デジタル機器のレンタルは困難ですが、コピー使用については、既存施設との役割分担のほか、運用を含めて検討とします。 会議への出席サービスは困難ですが、職員に気軽に相談しやすい空間を検討します。
コピーセンター、各種デジタル機器のレンタル可能に！	×	
相談ごとや活性化に向けた作戦会議、専門家として職員に出席してもらえる会議が出来るサービス	▲	
⑧防災機能		
各種災害にも安全・安心な防災拠点		
災害時に一時的に集まれる様に	○	浸水、土砂災害、津波に対しては安全な立地であり、耐震性を備えます。 緊急時の一時避難場所としての利用も可能な、災害対応が行いやすい機能とします。
災害などの時にも一箇所に行政機能を（集約）して良いのか？	○	
災害発生時に十分な体制をとってもらいたい	○	
⑨屋上		
屋上外での眺望などの代替を検討		
屋上スペース、広場	×	屋上については、メンテナンス効率を考え機械類を多く設置しているため、立ち入り禁止が想定されます。 フロアの一部に展望スペースを設けることや、夜間を含めた多目的室等でのイベント利用自体は可能です。
庁舎を高層化して屋上庭園を設けて展望テラス設置	×	
大田町で一番高い建物、屋上ビアガーデン	×	
屋上コンサート・神楽	×	
夜に出来るイベント、屋上で星空を見る	×	

意見	反映	整備検討方針
⑩議場		多目的利用の要望を受け取り
議場が他の利用も出来る場であって欲しい	×	議場は専用と想定しています。
議場でウェディング	×	
議場チャペル（人前式）	×	
⑪駐車場		防災対策を兼ねた全天候型の立体駐車場
駐車場で映画、新庁舎にプロジェクションマッピング、eスポーツ	▲	駐車場の運用については、来庁者用を基本として、駅前の拠点利用としての側面のほか、長期間放置の対策も踏まえ、どのような運用が適切かを検討します。 立体駐車場の構造を活かし、災害時も含めた利用（一時避難場所や物資の集積など）を検討します。 建物壁面には大きな凹凸が見込まれるため、動画等の投影・視聴は難しいものと考えますが、駐車場側の壁面に画像を投影すること自体は、可能性の一つとして参考とします。
駐車場は立体駐車場が必要か？安全性とか経済等を考慮して欲しい	▲	
立体駐車場は暗いので、防犯面で明るく！！	○	
JRとバスは利用しやすいとはいえ自家用車利用が多いので、周辺利用にも使える十分な駐車スペースを	▲	
みんなの駐車場	▲	
駐車場について、JR、バスの利用をする（市役所の人は使う）、大きさなど再検討	○	
⑫内外装・表示物		メンテナンスしやすく、分かりやすく親しみやすい意匠
庁舎内備品、庁舎の外観等メンテナンスが重要！！	○	メンテナンス性を十分検討し、ランニングコストをなるべく抑えた構造を検討します。 建設時のコストも考慮しつつ、分かりやすい表示、親しみやすい色調についても検討します。
市民窓口の利用としてわかりやすさが必要だが、海田町のような色のこだわりは不要と思う	○	
庁舎の建物は主体部は鉄筋コンクリート等で良いが、木材を利用し和らいだ環境も作って欲しい	▲	
分かりやすい表示、ピクトグラムなど	○	
庁舎内が明るい色だと良い！（カラーを取り入れる）	○	

意見	反映	整備検討方針
⑬アクセス		
雨天時の移動、アーケード化、地下道化等	▲	周辺施設との利便性の配慮 駅～子ども拠点施設間はスムーズにアクセスできるよう、引き続き検討します。
駅から市役所、子育て支援施設まで濡れずに行ける	▲	
アーケードや地下通路	▲	
庁舎を駅前ロータリーまで延ばす	▲	
交通計画（公共交通）との関係がポイント	○	
職員の通勤手段をバス、JRで	○	
庁舎の前にバス停を（降りてすぐ庁舎）	○	
駅前だから駅が無くならないように！	▲	
⑭子育て拠点施設との連携		
新庁舎と子育て支援を一体化を！！	▲	役割分担と往来への配慮 子育て拠点施設の利用者としては、小学校低学年までの親子連れを主対象とし、この対象に必要な機能は、子育て拠点施設側に集約します（授乳室やキッズスペースなど、待合中に必要なものは両施設に確保）。来庁者が両施設の頻繁な往来を必要とするなど、ご不便をおかけするような運用が極力ないよう、手続等での連携や役割分担には、十分配慮します。 なお、庁舎と子育て拠点施設間の距離は課題として認識していますが、現行の建物配置は、地形上の制約を踏まえて決定しているため、配置の変更は、難しいものと考えます。（園庭などのスペースが不足、庁舎利用者の駐車場の利便性低下など）できるだけスムーズなアクセスができるよう、引き続き検討します。
子育て支援設備との連携	▲	
新庁舎と子育て施設の往来がしやすいように	▲	
庁舎と子育て施設の間に広場（屋根あり）	▲	
庁舎と子ども園を隣接させるようにしたらどうか（間に広場）、道を挟んで駐車場を設置	▲	
立体駐車場が真ん中にあるのは交流が分断されてしまう	▲	
小さな子供の遊び場、施設と一緒に	○	
赤ちゃんを連れて来た時見てくれていたり、預けておける場所（遊べる場所）	○	

意見	反映	整備検討方針
⑮特定用途の常設設備		
市民も使えるプール、小中高クラブ活動施設、活動拠点	▲	周辺の活性化に向けた意見を受け取り 特定用途の常設設備は難しいですが、物品持ち込みで対応できる、文化系を中心としたクラブ活動については、多目的室の利用例として検討します（練習や発表の場など）。 また、特定用途の常設設備がある娯楽施設については、民間での整備がよいと考えます。
クラブ活動が出来る場所が欲しい	▲	
各学校が集まって部活の指導が出来る（今の先生大変）	▲	
ボーリング場とか映画館があれば	×	
天国に一番近いグランドゴルフ場	×	
宿泊施設が大田市は少ない、近隣に宿泊施設が欲しい	×	
⑯その他		
市役所の機能を分散していく	▲	建設よりも廉価に行える駅通り全体の振興策として、店舗改修により一部部署が入居、民間利用希望があれば売却、という考え方で伺っています。幅広く分散することで各部署の連携が難しくなること、店舗購入・改修については市の補助があることから、メリットを活かす上での課題が多いものと考えられます。
機能を集約する不安はある	▲	利便性向上、駅前周辺の活性化につながるように努めます。
まちはきっちり分かれていない	▲	庁舎単独でなく、周辺の様々な施設が連動することで全体の活性化につながることを重要と考えます。庁舎の役割としては、駅前の拠点・窓口としての立地および機能を重視し、交流・発信の空間を目指します。
終活定住の大田市	×	庁舎として直接効果がある機能の整備は難しいと見込まれます。

反映○ 41
 一部反映▲ 44
 反映なし× 16